

大阪府立交野支援学校 四條畷校 中学部



1. 中学部時代は

中学部時代は、「思春期」を迎えます。第二性徴が訪れ、体が大人になっていくことと、心理的・社会的に大人になっていくこととのバランスのずれから、戸惑い・不安・悩みなどが生まれ、その結果、さまざまな行動となって現れる、複雑で難しい時期でもあります。保護者と教員が連携を密にし、子どもの気持ちに寄り添って、励まし、適切な支援をしながら確かな成長を育んでいきたいと思っています。



2. 中学部の教育目標

- ①生きる力の基礎（健康、安全、生活習慣）を培う。
- ②基礎的な学力、体力を育てる。
- ③日常生活に必要なことをやりとげようとする意欲と力をつける。
- ④自ら考え、表現する力を育てる。
- ⑤互いを認め合い、育ち合う力をつける。



3. 指導面で大切にしていること

- ① 障がいの特性に応じた配慮
- ② 健康への配慮
- ③ 気持ちへの配慮
- ④ 自己決定・自己表現できる力を育てる



4. 入学される学校を決定されるにあたって

本人を中心に考え、納得のいく入学先の決定をお願いいたします。

- ・ 中学校通常学級・中学校支援学級・支援学校中学部から選択できます。
- ・ 中学校(施設・授業)を見学し、相談してください。支援学級についても見学し、支援学級の先生にも相談してください。
- ・ 学習内容、学習集団、施設・設備、成長・発達への援助、教育集団、学校卒業後など将来のことも考えに入れて決めてください。

※ 途中の転入学は、本人も受け入れる側の学校も、大きな負担を強いられるのであまり望ましいことではありません。



5. 中学部の1日の流れと学習内容

<p>バス着から 1時間目の 始まりまで</p>	 <p>バスからおりて各ホームルーム教室に行きます。 校内服に着替え、連絡帳を担任に渡し、 クラスの仕事をし、朝の会をして授業に備えます。</p>	
<p>1時間目 朝の活動</p>	<p>全校集会や学部集会 学年で散歩やクラス活動の他、 行事の事前学習をして 行事への理解を深めたりします。</p> 	
<p>2時間目 国語 数学</p>	<p style="text-align: center;">国語</p> <p>話す、聞く、読む、書くという事に かかわる基本的な内容を 身につけることを目標に 学習内容に応じたグループ にわかれて学習します。</p> 	<p style="text-align: center;">数学</p> <p>数、計算、時計、お金など 日常生活にかかわる数学 の概念を育てることを目標 に、学習内容に応じたグル ープにわかれて学習します。</p> 
	<p>3 ・ 4 時間目 / 5 ・ 6 時間目 を使 って 授 業 を 行 い ま す</p>	<p>理科・社会</p> <p>自然に親しみ、季節の変化を楽しみます。もの作り や科学的な考え方を学習します。社会性を育て、 郷土や社会への関心を育てます。</p> 
<p>音楽</p> <p>いろいろなジャンルの曲をうたったり、歌詞に合わせて 身体表現をしたり、楽器の演奏をしたりします。音楽を 通して心豊かに表現する力をはぐくみます。</p> 		
<p>美術</p> <p>いろいろな素材、用具、技法を用いて造形活動を楽しみ、 作る楽しさを味わい、主体的に表現する力をのばします。</p> 		
<p>家庭</p> <p>身近な材料を使った作品作りや調理実習などを通して 家庭生活に必要な力を養うとともに、生活体験を増やします。</p> 		
<p>体育</p> <p>ランニング、走競技、ダンス、ボール運動、サーキット運動 などを通して、楽しく体を動かし、体力の向上をはかります。</p> 		
<p>作業</p> <p>作業学習では、作業の面白さ、作り上げる喜び、作ったものを使う楽しさを 知ることを目標に取り組んでいます。木工・園芸、布加工、窯業があります。</p>		
<p>総合</p> <p>総合的な学習の時間です。教科の授業だけでは できないさまざまな体験をするために、選択した グループで学習します。 例 ウォーキング、音楽、パソコン、おはなし・英語など</p> 		
<p>給食・昼休み</p>	<p>3・4時間目が終わると HR 教室で給食を食べます。</p> 	
<p>授業終了から 下校まで</p>	<p>授業が終わるとクラスにもどり、下校準備をして終わりの会をします。</p>	
<p>学年生活</p>	<p>ゲームや身体活動、音楽的活動や、校外学習、宿泊行事等の事前学習、電車学習、 性教育などに学年で取り組みます。</p>	